

「アクションプラン2013」を策定

国東市では、平成 24 年 3 月に「新行財政改革プラン」を策定し、単年度の取り組み項目を示した「アクションプラン」に基づき、行財政改革を進めています。

今年度は、「アクションプラン 2013」で設定した「①行政経営会議の定例化②職員の意識改革と人材育成の推進③公共施設の見直し④総人件費の見直し、適正化⑤諸施策の推進と進行管理⑥財政推計の見直し」の 6 項目に取り組みます。

ここでは、「諸施策の推進と進行管理」において、各課が到達目標を設定して、今年度重点的に取り組む施策を抜粋して紹介します。

課名	取組項目	取組内容
総務課	緊急時における情報伝達手段の確保	防災行政無線の統合整備にあわせて国からの緊急情報を瞬時に放送できるよう全国瞬時警報システム（Jアラート）と市防災行政無線を平成 27 年度までに接続する計画であり、平成 25 年度においては基本設計・実施設計を行う。
	防災体制の確立	大分県地域防災計画と整合性が保てるよう国東市地域防災計画の見直しを行う。
秘書広報課	市政懇談会の開催	市民の意見を市政に反映させるため、市内 16 会場（国見 3、国東 6、武蔵 2、安岐 5）で開催する。
	ふれあい市長室の開催	希望する各種団体の申込みにより、市長が市内の団体等を訪問する。（開催予定：10 回）
広報室	広報活動の充実	ホームページを全面的にリニューアルし、利用しやすい環境を整える。
政策企画課	男女共同参画に向けた意識改革	男女共同参画の視点に立った意識改革と社会制度・慣行の見直しを行い、学習会や講演会を開催する。（目標参加者人数：500 名）
	市民団体との連携、協働	住みやすいまちづくりを目指し、自主的・積極的に活動に取り組んでいる市民グループを支援する。（まちづくり公募補助金プレゼンテーション審査会、事業報告会の開催）
庁舎建設室	新庁舎の建設推進	庁舎建設基本計画を策定する。 設計者選定審査委員会により庁舎建設設計業者を選定する。
財政課	公債費負担適正化	新規事業の先送りや継続事業の年度間調整などにより 実質公債費比率¹ を 18%未満にする。
	ファシリティマネジメント ² の推進	他の自治体が行った公共施設白書等の調査・研究を行い、基本方針を策定する。

1 **実質公債費比率とは**、実質的な公債費（地方債の元利償還金）が財政に及ぼす負担を表す指標です。
 2 **ファシリティマネジメントとは**、施設、土地といった財産を経営資産として捉え、経営的な視点から管理運営を行うことにより、総合的・長期的観点からコストと便益の最適化を図りながら、財産を適正に管理・活用していく経営管理手法です。